



京都大学

設置期間 2022年4月1日～2025年3月31日

寄附者 西日本高速道路株式会社 阪神高速道路株式会社



「効果的・効率的なアセットマネジメント方策の立案」



## 教員

|      |       |      |       |
|------|-------|------|-------|
| 教授   | 山本 貴士 | 特任教授 | 小林 潔司 |
| 特定教授 | 竹末 直樹 | 特命教授 | 中谷 昌一 |
| 特命教授 | 玉越 隆史 | 特命教授 | 坂井 康人 |

## シンポジウム・講演会

- ・シンポジウム 2023  
「インフラ物性工学の新学問領域の創出」
- ・シンポジウム 2022  
「道路アセットマネジメント政策の新時代」
- ・技術セミナー 2022  
「性能保証型インフラアセットマネジメントの実現に向けて」
- ・CAP2018 Creative academic and business platform  
between Vietnam and Japan  
「Road Infrastructure Asset Management」 H30.9.26 ～ 27

## 出版物

- ・性能保証型インフラアセットマネジメント  
著者：玉越隆史
- ・実践 道路アセットマネジメント入門  
編著：小林潔司、共著：中谷昌一、玉越隆史、青木一也、竹末直樹
- ・国際標準型アセットマネジメントの方法  
編著：小林潔司、田村敬一、藤木修
- ・実践 インフラ資産のアセットマネジメントの方法  
編著：小林潔司、田村敬一
- ・International Symposium on Infrastructure Asset Management(SIAM 2016) Editors : Kiyoshi Kobayashi, Keiichi Tamura, Kiyoyuki Kaito

## 目的

わが国の道路等公共施設は、その多くが高度経済成長期に集中的に整備されたため、今後、道路橋を始めとする構造物の老朽化が急速に進行し、補修や更新が増加すると想定されています。このため、例えば道路橋については計画的な点検、診断、補修、更新などを通じた予防的な保全によってライフサイクルコスト縮減を目指した取り組みも始まっていますが、多様な道路構造物のそれぞれに対して最適な点検・診断の品質水準の設定とその実現手法および、突発的事故等の効果的なりリスク低減策の確立、それらも含め、アセットマネジメントの目的や目標に照らしての、維持管理行為の的確な効果の評価・計測手法の確立など実現すべき多くの課題が残されています。社会資本全般について、地域で持続可能なマネジメントの取り組みが十分なされている状況までは至っていません。

このような厳しい状況のなか、国民が安全で安心した暮らしを確保していくためには、行政の政策についても、より幅広い観点から持続可能なアセットマネジメントの方策を立案していくことが求められています。

本講座では、従来の道路に関する維持管理の状況を把握・評価した上で、道路管理等の道路政策の一環として、アセットマネジメントに関する国際規格である ISO55000 シリーズの内容にも準拠し、今後のより高度で効果的・効率的なアセットマネジメントの立案及び実施方策に関する研究と教育を行います。研究・教育の実施においては、経営管理研究部国土マネジメント客員講座及び工学研究科等の学内関連部局、政府・地方自治体等の行政組織、ならびに他の関連する研究機関などと協力関係を保持し、総合的なマネジメント政策の提言を行っていきます。また、SPring-8 を活用したインフラ物性に関する学術的研究と社会実装にも取り組みます。



京都大学

設置期間 2022年4月1日～2025年3月31日

寄附者 西日本高速道路株式会社 阪神高速道路株式会社



「効果的・効率的なアセットマネジメント方策の立案」



授業風景

## 教員紹介



山本 貴士 教授

## 専門分野

社会資本の維持管理、建設材料学、コンクリート工学

## Message

我々の生活の基盤として重要な土木構造物は、長期に渡って厳しい自然・社会環境下で利用されます。供用期間中の外力や環境の作用により損傷、劣化したとしても、土木構造物はその機能を維持するだけでなく、美しく魅力ある存在でなければなりません。より良い市民社会を守るための社会基盤のマネジメントについて考えていきましょう。



小林 潔司 特任教授

## 専門分野

計画・マネジメント論

## Message

アセットマネジメントは企業や組織が抱える資産を総合的にマネジメントする技術です。そのためには資産が老朽化・陳腐化するリスクポジションを評価し、資産の保全や更新を戦略的に実施することが必要です。このようなマネジメント技術の開発に果敢に取り組みたいと思います。



竹末 直樹 特定教授

## 専門分野

インフラマネジメント

## Message

インフラの老朽化はわが国の大きな社会課題です。アセットマネジメントの国際規格 (ISO55000 シリーズ) も発行され、インフラをアセットと捉えて、その価値を実現するアセットマネジメントの実施が国内外で始まっています。わが国の社会経済活動を支える重要なアセットである道路について、アセットマネジメントのあり方を考えていきましょう。



中谷 昌一 特命教授

## 専門分野

社会資本マネジメント、橋梁工学

## Message

急速な少子高齢化・財政の逼迫・社会資本の老朽化など、社会資本のマネジメントは厳しい条件下にあります。特に、社会経済活動を支えている道路アセットのマネジメントのあり方について、実際のデータに基づき実践的な立場から考えていきましょう。



玉越 隆史 特命教授

## 専門分野

橋梁工学、維持管理工学

## Message

社会に不可欠な防災機能や物流機能を担う道路アセットは、予算の厳しい制約や避け難い経年劣化の下、長期その性能を維持することが求められます。この要求を持続的に実現するための高度で安定した道路アセットのマネジメントのあり方を、経験やデータに基づいて考えていきましょう。



坂井 康人 特命教授

## 専門分野

橋梁工学、維持管理工学

## Message

道路等の社会インフラは、その多くが高度経済成長期に整備されたため、構造物の老朽化が急速に進行し、大規模更新や修繕事業が増加すると想定されています。そこで、橋梁、舗装等の道路構造物の状態評価とリスク予測・評価を含むアセットマネジメント技術を向上させるとともに、現場への実装方法について考えていきましょう。